

直販部より



### 出荷するのが楽しみ

かどや さちお  
門屋 幸夫さん(80歳)

キャベツ、ブロッコリー、ミニ白菜などを夫婦で作って直販所に出しています。

定年までフェリーに乗っていたので、陸に上がって農業をやってみたかったのがきっかけです。農業は気候が変わったり、虫がついたり思い通りにならないこともありますが、周りのベテラン農家に教わって毎年1年生のつもりで作っています。

お客さんとも売り場でよく話します。食べ方や選び方、旬の時期を教えると喜んでくれますね。自分が美味しいと思う野菜を作って出すのが楽しみです。

### 旬の味覚を味わって

かわだ あきかず  
川田 晶一さん(47歳)

帯屋町で「れいほく村」という店を開いて2年目になります。

食材もお酒もれいほく産にこだわっています。土佐あかうしの炙り握りや山の幸をネタにした田舎寿司も人気がありますね。吉野川上流のきれいな水で育ったアメゴもおすすめです。顔見知りの生産者から直接仕入れる食材には自信があります。新鮮なので、味付けはシンプルにしています。旬のものを旬の時期に味わってほしいですね。

コロナ対策をしているので営業時間等はホームページやインスタグラムでご確認ください。

高知地区より



Instagram

高知地区

から こんにちわ  
今月の〇〇 気になる人

西畑地区より



### 「休みが取れる農業」を目指しています

かたやま ながとし  
片山 祥寿さん(36歳)

18アールのハウスで、祖母と従業員の3人でキュウリを作っています。

他の人の圃場を見に行き自分との栽培管理の違いを理解するなど、収量を増やす努力をしています。環境制御技術を取り入れ、面積当たりの収量を増やすことで「休みが取れる農業」の形が見えてきました。子どもが小さいので、家族と過ごす時間が癒しです。

西畑人形芝居保存会に所属し、人形芝居を上演したり、太刀踊りのメンバーとして活動しています。コロナが収まったら公演や出前授業に力を入れたいですね。

### 高知が好きです

たていし まなみ  
立石 真菜美さん(24歳)

JA高知県に入組して1年目です。共済事業本部で主に自動車共済の事務をしています。直接地域の方にお会いする場面は少ないですが、昨年、スタッフとして親子あぐりスクールに参加しました。親子が笑顔でキュウリを収穫したり、汗をかきながら稲刈りをするのを見て、土や農業に触れる喜びを一緒に感じました。

出身は神奈川県ですが、自然と人の明るさが好きで、高知で働こうと決めました。その中でも高知の人の役に立てるJAを選びました。忙しい日々ですが、やりがいを感じています。

共済事業本部より



# できごとピックアップ

今月は地区内だけでなく、他地区の取り組みも紹介します！

## 5 春野町 ハウスショウガ定植順調



2人の息子さんと定植を進める中嶋さん

高知市春野町で、今期もハウスショウガの定植が順調に進んでいます。同町はハウスショウガの主要産地で、40人ほどの生産者が12ヘクタールで栽培。早い人は10月上旬から定植を開始しており、加温栽培は2月上旬、無加温栽培は3月頃まで続きます。収穫は、4月20日以降となる予定。同町で35アールを栽培する中嶋浩一さんは、「昨年の夏にサウナ処理をしっかりとしたので、今回は良い作柄を期待している」と話しました。

## 3 高知地区 JA共済 小・中学生書道ポスターコンクール



入賞した作品を見る家族

県立美術館で12月18日から3日間、JA共済小・中学生書道交通安全ポスターコンクール高知大会の作品展示会が開かれました。書道4288点、ポスター234点の応募があり、書道243点、ポスター76点が入賞（佳作以上）。その中から15点が高知県知事賞など特別賞を受賞しました。入場人数制限や検温など、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取って開催。共済連の芝伸夫本部長は「全国大会が中止になる中、子どもたちの発表の場を作ることができた。作品を見てもらえてよかった」と話しました。

## 6 高知地区 大浴場でユズ湯楽しんで



提供されたユズが浮かぶ大浴場

冬至の日に合わせ、JAグループ高知は12月21日、県内のホテルにユズを贈呈しました。毎年、病院や福祉施設に提供を続けているほか、生産量全国トップの高知県産ユズをもっとPRしようと来県者向けにホテルへの提供をしています。高知市鷹匠町の三翠園で、ホテル内の温泉での使用分として3ケース90玉を手渡しました。三翠園では午前10時の入浴時間に合わせてさっそくユズを温泉に浮かべました。

## 4 土長地区 ながおか温泉20周年記念



紅白餅を手渡す金堂常務

南国市の「天然の湯 ながおか温泉」は12月20日、開業20周年を記念し、JA役員や施設スタッフが来場者に紅白餅をプレゼントしました。ながおか温泉は、組合員や地域住民の健康づくりや憩いの場になるように旧JA長岡が計画し、平成12年にオープン。泉質も良く湯量も十分なため、利用者からも好評で、年間平均16万人が利用しています。土長地区の金堂常務が来場者に紅白餅を配りながら、「いつもご利用頂き、ありがとうございます」と日頃の感謝を伝え、来場者は「ありがとうございます」と笑顔で受け取りました。



ユズの寄贈の様子

## 1 高知地区 JA高知厚生連へユズのプレゼント 料理やお風呂で楽しんで

営農販売事業本部は12月18日、南国市のJA高知厚生連に県内産黄ユズ45キを寄贈しました。野菜販売二課の西内栄作課長が、厚生連の舛田郁男理事長や管理栄養士2人にユズを手渡しました。ユズは、JA高知病院や介護老人保健施設JAいなほの利用者らにユズ風呂に入ってもらおうと、冬至の時期に合わせて贈り、今年で11年目を迎えます。病院では、病院食で果汁や皮を使った酢の物を出し、いなかでは、ユズ風呂やユズ茶として利用します。舛田郁男理事長は、「ユズの香りが良く、色も綺麗なので、使用するのが楽しみ」と笑顔で話しました。高知県はユズの生産量、出荷量が日本一。安芸地区や香美地区など県内で生産が盛んに行われています。今年も表年豊作。冬至向けユズは、前年出荷106%の775トを出荷しました。



品評会表彰式で受賞者をたたえる

## 2 高知地区 入賞者をたたえる 茶品評会表彰式

JA高知ビルで12月5日、第56回高知県茶品評会の表彰式が開かれました。仁淀川町など県内産地から39点の出品があり、7月の品評会で外観、香氣、水色、滋味の観点で最優秀賞1点、優秀賞2点、優良賞4点が選ばれました。審査した岡村裕一県茶業試験場長は「暖冬や4月の霜害を受けた地区もあったが、上位の差は小さく、良くもみこまれ、煎茶特有の爽快感を感じる秀品がそろっていた」と講評しました。最優秀賞は池川茶業研究会池川茶業組合で、品原伸組合長は「栽培に苦労したが、みんなで積み重ねてきたことが評価されてうれしい。さらに技術向上を目指す」と抱負を述べました。同日、「とさのさと」などで「土佐茶まつり」を開催。県内生産者でつくる5団体がブースを設け、試飲販売を通じて来場者に土佐茶をPRしました。

高知農業改良普及所より

# 農村女性リーダー・青年農業士の紹介

高知県下で活躍する農村女性リーダー及び青年農業士についてご紹介させていただきます。令和2年度は、管内で高知市春野町から農村女性リーダー1名、青年農業士2名が新たに高知県知事から認定されました。

## 高知県農村女性リーダーとは

女性の視点や能力を生かした農業経営や農村地域の活性化につなげるため、農業経営と農家生活の改善に意欲的で、さらに後継者育成や地域振興等、農村地域づくりの中核となって活動が期待される女性農業者を「農村女性リーダー」として県知事が認定するものです。

農村女性リーダーの認定要件は、①高知県内に在住し、主として農業に従事している成人女性。②組織や団体の活動に積極的に参画することが見込まれ、将来もその指導的な活動ができると見込まれる者。③農業経営へ主体的に参画し、農業経営、農家生活の改善、地域農業の振興等に関する課題解決に向けて意欲的に活動を行うことが期待される者となっています。

## 農村女性リーダーの活動は

### (1) 全域での活動（農村女性リーダーネットワーク）

県下で246名の方が認定されており、研修会、先進地研修、地区交流会、青年農業士等との合同研修会、ネットワーク通信の発行等で、地域の中心となって所属するグループや他地域のリーダーと連携しながら、活躍しております。

### (2) 高知地区での活動

高知地区では、30名のリーダーが活躍しています。主な活動としては、地区リーダーお宅訪問、先進地研修、各地域で開催される経営・労務管理・技術講座への参加、地区協議会便りの発行等を行っています。

## 高知県青年農業士とは

次代の中核的農業経営者を目指す優秀な農業青年を「青年農業士」に認定し、認定後の自主的かつ組織的研究活動を促進することで資質向上を図り、地域リーダーとしての自信と誇りを喚起し、併せて一般就農青年の教育及び研修に励みと目標を与えることを目的としています。

高知県青年農業士の認定要件は、①青年農業士の認定申請のできるものは高知県内に在住し、25歳以上40歳以下の就農者であること。②一定期間の営農体験を有し、かつ将来も引き続き農業経営を実践しようとする者。③人格、経営管理能力、経営実績及び地域集団への貢献度等において、特に他の農業青年の範となる者となっています。

## 青年農業士の活動は

青年農業士は地域の発展を目的に、地区ごとに独自の研究活動をしています。中央西ブロックでは、29名の青年農業士が新農業技術の開発を目指した先進地視察や、量販店との意見交換などの活動を行っています。また、県域の青年農業士とも連携を図りながら、共通課題の解決に向けて取り組んでいます。



認定書授与式



新認定者と知事との意見交換会

地域の農業を発展させるためには、核となるリーダーの育成は必須です。農村女性リーダー、青年農業士ともに、「この人に是非」という人材の推薦にご協力ください。

お問い合わせ先 高知県中央西農業振興センター高知農業改良普及所  
電話 088-861-0711 FAX 088-861-0660



鳥獣被害対策専門員からのお知らせ



鳥獣被害対策専門員 よこさこ ゆうた  
横佐古 優太  
携帯電話:090-3189-0373



# 狩猟免許を取って、ハンターになろう!

## 狩猟の魅力とメリット

狩猟は「究極のアウトドア」と言われるように、非常にたくさんの魅力があります。

- ・自然の中で、野生動物と本気の駆け引きができる。
  - ・お肉になるまでの過程を一から経験することができ、食に対してより有難みを感じられるようになる。
  - ・購入すると高価なジビエ肉を、自分の力で得ることができる。・農作物、そして地域を守ることに貢献できる。
- などです。私たちが普段目にするようなスーパーに並ぶお肉も、生き物の命を頂いています。狩猟することで「食べる」とはすなわち「命を頂く」と言うことが身に染みて感じられ、より感謝してお肉を頂けるようになるのではないのでしょうか。



## ハンターになるには

ハンターになって狩猟を始めるには、狩猟免許の取得や猟具の所持、狩猟者登録など、必要なプロセスがあります。それぞれ、安全に狩猟をするためには大切ですので、きちんと理解しましょう。

- ①狩猟のルール・マナー、必要な経費を理解する ②狩猟免許を取得する  
③猟具（猟銃、わな、網）を所持する ④狩猟者登録をする

→地域のルールに則って猟場へ!

詳しくは上記電話番号までお気軽にお問い合わせください。

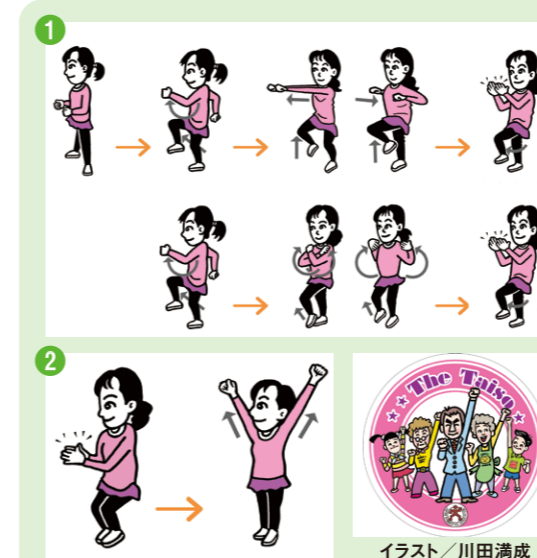
# いつでもどこでも手軽に体操

(公財) 日本体操協会

日本体育大学教授●荒木 達雄

「The Taiso」の20秒で手軽にできる体操を紹介します。

時間や場所に合わせてノーマルバージョン、ショートバージョンにも挑戦してください。



イラスト/川田満成

## The Taiso「20秒バージョン」

- (1) 胸部：曲げ伸ばす 脚部：足踏み  
両手を軽く曲げ構えます。足踏みしながら両腕を前に伸ばし、戻した後に拍手を2回します。これを繰り返します。次に足踏みしながら両腕を胸の前で交差し、腕を戻して両肩をタッチして2回拍手します。これももう1度行います。
- (2) 最後のポーズ  
手拍子をした後、両腕を上げてポーズを取ります。

《ザ・タイソウ 検索》



20秒バージョンの動画はこちら



ノーマルバージョンの動画はこちら



ショートバージョン(運動時間53秒)の動画はこちら

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

# みんなのひろば

コロナコロナで毎日野菜づくりに励んでいます。おかげで安全安心な野菜を毎日食べています。こうぐりをとても楽しみに待っています。

(高知市針木本町 77歳)

▼新型コロナウイルスの影響によって貿易急減となり、日本がいかに入りに頼っているかが浮き彫りになりましたね。自分で育てた野菜を食べられるのはどんなに幸せなことでしょう！これからも安全安心な野菜を育ててください。

(春野町南ヶ丘 72歳)

▼食べられない柑橘系の1つでもあるベルガモット、どんな香りがするのか気になりますね！一次産業の大切さをもっといろんな方面からアピールするべきと思う。

(高知市小石木町 69歳)

▼ご意見ありがとうございます！JA高知県では、広報誌以外でもホームページやSNSを活用して情報の発信を行っています。いろいろな方面からJAに興味を持っていただける情報発信をこれからも続けていきます。

(高知市鴨部 68歳)

▼こうぐりの表紙は、各地区の広報担当者が持ち回りで撮影しています。読んでみようと思っただけの写真をこれからは撮れるように担当者同頑張りませう！

(春野町弘岡下 24歳)

▼ボンカンゼリー美味しそうですね！自分ないアイデアレシピが紹介されていると私も試してみたくありません。JA高知県のホームページにもレシピがたくさんあるのでぜひご覧ください。

いよいよ本号で2020年も終わりですね。毎月のように「・・・気になる人」に知った人の顔が出て懐かしく楽しく拝見させていただきました。ありがとうございます！

(春野町弘岡下 97歳)

▼2021年もよろしくお祈りします！お知り合いの方が載っていると、広報誌が更に身近に感じますよね。これからもご愛読いただくと嬉しいですね。

(春野町弘岡中 67歳)

▼リニューアルされた「ゆずごまドレッシング」は、JAファーマーズマーケットとさのさとや県内量販店などで販売中です！見つけたらぜひ試してみてくださいね。

(春野町弘岡中 67歳)

大豊へ定年後帰り、農業復活へ準備中です。特に地元の柚子工場の記事は興味深く読んで初めて応募しました。

(高知市介良乙 57歳)

▼おかえりなさい！そして、初めてのご応募ありがとうございます。何を栽培されるのでしょうか？楽しみにしています。

(春野町内ノ谷 67歳)

▼ジムに、プールに、温泉と、たくさん楽しんでいただけたのが「ながおか温泉」です。温泉にのんびりと浸かってゆっくりしてくださいね。

(春野町内ノ谷 67歳)

## INFORMATION

### お知らせ

きゅうり部会よりお願い  
空きハウスを探しています  
空きハウス活用しませんか

#### 新規就農者独立への取り組み

きゅうり部会では栽培面積の減少を防ぎ産地を維持することを目的に、平成24年より指導農業士の元で新規就農希望者の研修を1年間行い、終了後は独立・就農していただく取り組みを行っています。

研修終了後の新規就農者は中古ハウスを借りてきゅうり栽培をスタートします。つきましては使用していないハウスがある方、その様な情報をお持ちの方は営農渉外課(☎894-5660)へご連絡いただき新規就農者へハウスを貸していただきますようお願いいたします。

#### 研修終了後新規就農者数・栽培面積

平成26年 1名・20%	平成27年 3名・60%	平成28年 2名・30%
平成29年 1名・29%	平成30年 1名・15%	令和1年度 1名・10%

## 【連絡先一覧表】

春野支所	営農経済センター
総務課 894-3033	店舗課 828-6116
信用課 894-2203	JAグリーンはるの店 828-6161
共済課 894-3304	配送部門 828-6113
金融渉外課 894-3309	重油係 828-6115
高吾サービスセンター(事故処理) 892-3605	Aコープはるの 894-2225
営農経済センター	養蠶出荷・加工場 894-5424
販売課 894-2222	はるちゃんのアイス屋 894-2760
営農渉外課 894-5660	
購買課 828-6111	JA子会社
ビニール加工場 894-4264	(株)JAエナジーこうち 春野給油所 828-6212
農機センター 894-5290	ルミエルはるの (フリーダイヤル24時間) 0800-200-5911